



こだま



▽：帯広
市内の旧国
鉄広尾線幸
福駅で三

日、ライトアップが新たに始まった。常設展示された汽車やホームが柔らかな光に照らされ、暗闇に浮かび上がっている。写真。

▽：「愛の国から幸福へ」のキャッチフレーズで知られる同駅は、年間十五万人が訪れる観光スポット。今年七月には静岡県NP法人から「恋人の聖地」に選定された。

▽：照明は毎日休みなしで日没後から午後八時半まで。入場無料。管理する帯広市は「ムードあふれる夜の駅で、愛を語り合っ」とPRしている。
帯広